

# 取扱説明書

TES LIGHTING CO.,LTD.

## LEDスポットライト

配線ダクト専用 (MR16対応)

TS-2502W・TS-2502B

## 保管用

17.4

この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

お客様へ

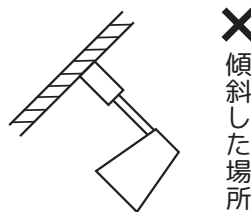
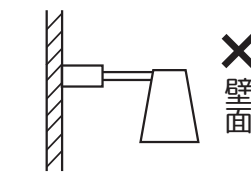
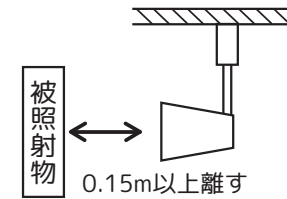
器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。  
一般の方の工事は、法律で禁止されています。  
この説明書を大切に保管して、器具取付時やお手入れの際にご利用ください。

工事店様へ

工事終了後、この説明書を保存の為、お客様に必ずお渡しください。

**警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因になる危険を示します。 ㊄ 禁止 ㊄ 厳守

- ❶ 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。  
**施工に不備があると火災・感電・落下事故の原因となります。**
- ❶ 器具の取り付けは、重量の耐えるところに確実に取り付けてください。  
**不備があると、器具の落下事故・ケガ・火災・感電の原因となります。**
- ㊄ 天井取付専用です。壁面、傾斜、傾斜天井面への取り付けはしないでください。**火災・感電・落下事故の原因となります。**
- ❶ 器具と被照射面は0.15m以上離してください。  
**被照射物の変形、変色や火災の原因となります。**
- ❶ 器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。  
**指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。**
- ㊄ 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。**火災の原因となります。**  
湿度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）やエアコンの吹き出し口や湿気を発生させる物の近くに設置しないでください。**火災の原因となります。**
- ㊄ 屋外や浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。  
**感電事故や漏電の原因となります。**
- ❶ AC100V専用です。必ず100Vの電源で使用してください。  
**定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。**



**注意** 説明書中の「注意」は、物損及び人が障害を負う原因になる危険を示します。 ㊄ 禁止 ㊄ 厳守

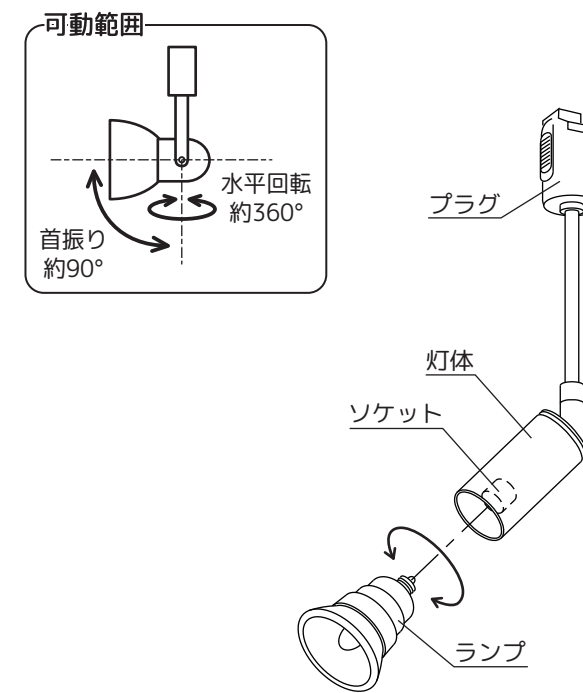
- ㊄ 直射日光の当たる場所、湿度の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性のガスの発生するところでは使用しないでください。**火災・感電・落下・サビの原因となります。**
- ㊄ 周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。**火災またはランプ短寿命の原因となります。**
- ❶ 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。  
**サビや変色の原因となります。**
- ㊄ LED光源を直視しないでください。  
**目を傷める恐れがあります。十分にご注意ください。**
- ㊄ 器具に過度な力を加えないでください。過剰な力の加わる恐れのある箇所には取り付けしないでください。**器具破損の原因となります。**  
※LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。  
※照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。  
※器具と被照射面は0.15m以上離してください。被照射面にムラが目立ちます。  
※誤動作防止の為、他の種類のランプを使用した照明器具と別回路としてください。

## 器具型番表

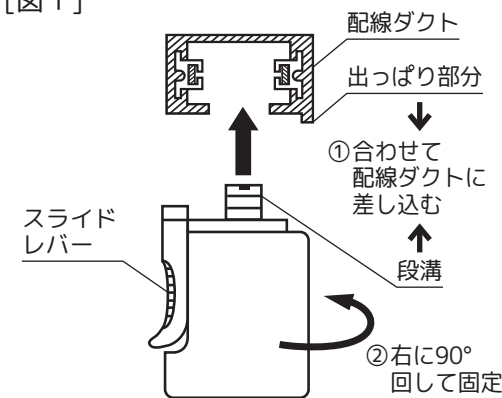
型番	本体色	本体	最大定格W数	口金	重量	定格電圧	備考
TS-2502W	白	鋼・樹脂	10W	E11	130g	100V	調光不可
TS-2502B	黒						

## 各部の名称

〔図は一部を省略抽象化した図です〕



〔図1〕



## ランプ交換方法

- 警告** ❶ 必ず電源を切ってください。  
**感電・落下事故の原因となります。**  
㊄ めれた手で触らないでください。  
**感電事故、やけどの原因となります。**

1. 灯体下よりランプ交換してください。
2. 灯体を稼働させ照射方向を合わせてください。

適合ランプ	本体色	口金	W数	色温度	外形
LDR7W20/27E-11Mh/DM	白	E11	7W	3000K	MR16
LDR7B20/27E-11Mh/DM	黒				
LDR7W20/57E-11Mh/DM	白			5000K	

## 取り付ける前にご確認ください

- ㊄ 振動や衝撃のあるところには取り付けしないでください。
- ❶ 器具重量、保守点検、ランプ交換の際にかかる力に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。  
不備があると、器具落下事故の原因となります。

## 取付方法

**警告** ❶ 必ず電源を切ってください。  
**感電・落下事故の原因となります。**

1. **注意**
  - ㊄ 配線ダクト、ダクトプラグには方向性があります。無理に取り付けしないでください。
  - ①ダクトプラグの段溝配線ダクトの段溝部分に合わせて、差し込みます。〔図1参照〕
  - ②ダクトプラグを右に90°回転させます。〔図1参照〕

**注意**

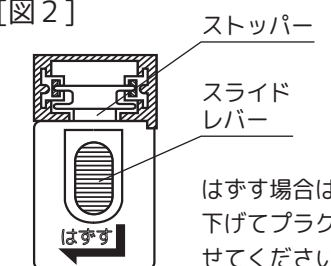
  - ❶ ストッパーがダクトに確実にはまっていることを確認してください。〔図2参照〕
2. ランプ(別売り)をソケットにセットしてください。
 

**注意**

  - ㊄ ランプのガラス部分を強くねじったり、握ったりしないでください。**ランプの破損、「けが」の原因となります。**
3. **注意**
  - ❶ 照射角度の調整やランプ交換の際は、下記に十分注意して作業してください。
  - ㊄ 点灯中や消灯直後は高温になります。素手で触らないでください。消灯後20分以上たってから行るか、手袋（布製）等をご使用の上、十分ご注意ください。
  - ㊄ めれた手で触らないでください。  
**感電事故、やけどの原因となります。**
4. 灯体を稼働させ照射方向を合わせてください。

## はずし方

〔図2〕



はずす場合はスライドレバーを下げてプラグを左に90°回転させてください。